

諫早市下水道事業中期経営計画  
(前期)

中間報告

平成22年7月

諫 早 市

## ○ 趣旨

近年の社会経済情勢の著しい変化や地方財政を取り巻く厳しい環境の下で、下水道事業が将来にわたり持続的にその役割を果たしていくためには、公営企業としての経営基盤強化へ向けた取り組みが必要です。

このため、本市ではより一層計画性・透明性の高い経営の推進に努めることとし、平成19年2月に「諫早市下水道経営戦略プラン」及びその中期的方針を明らかにする「下水道事業中期経営計画」を策定いたしました。

この中期経営計画では、これに定めた計画値と実績値とを比較し、事業実施状況を公表することとしております。

これは、事業経営の現状や展望等を作成・開示しながら住民の理解と協力の下に計画を進める必要があるからです。

今回は、中間報告として平成19年度から平成21年度までの実績値について公表するものです。

## ○ 諫早市下水道事業中期経営計画の概要

### (1) 計画期間

平成19年度から平成23年度まで

### (2) 収支に関する目標

管理運営費のうち、使用料でまかなうべき経費（総務省が定める繰出基準に相当する経費を除く部分）に対する使用料の割合が7割程度以上となるよう努める。

### (3) 接続率に関する目標

下水道事業全体（浄化槽事業を除く）の接続率が75%以上となるよう努める。

### (4) 事業計画

- ① 中期財政収支計画：収支計画、起債残高
- ② 中期指標：普及率、接続率、汚水処理原価、使用料単価、経費回収率等
- ③ 将来需要予測：処理区域内人口、年間有収水量
- ④ 主要施策：公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業・漁業集落排水事業、浄化槽市町村整備推進事業、浄化槽設置整備事業
- ⑤ 設備投資計画：公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水の各事業

## ○ 諫早市下水道事業中期経営計画と実績値

### 1 事業運営の目標の達成について

#### (1) 計画期間

平成19年度から平成23年度まで

(中間報告は平成21年度までの実績)

#### (2) 収支に関する目標

管理運営費のうち、総務省が定める繰出基準に相当する経費を除く部分に対する使用料の割合は、平成21年度決算額において概ね9割程度となり、7割程度以上とする目標値の達成が見込まれる状況です。

年 度	使用料収入 (A)	管理運営費 (B)	割合 (%) (A) / (B) × 100
平成19年度	1,469,908	1,959,416	75.0
平成20年度	1,500,252	1,948,907	77.0
平成21年度	1,612,610	1,766,305	91.3

※使用料収入＝公共下水道＋特定環境保全公共下水道＋農業集落排水施設＋市設置型浄化槽

※管理運営費＝一般会計繰出基準外管理運営費

※中期経営計画では「分流式下水道に要する経費」を含めずに基準内繰出を算定していたが、中間報告では「分流式下水道に要する経費」を含めた基準内繰出で算出

- 平成19年度と平成21年度に料金改定を実施しました。公共下水道事業、農業・漁業集落排水施設事業、浄化槽事業での料金を統一し、1か月20m<sup>3</sup>当たりの税込料金を平成19年10月から2,620円に、平成21年4月から3,170円としました。

#### (3) 接続率に関する目標

下水道事業全体（浄化槽事業を除く）での接続率の目標値（75%以上）については、平成21年度末現在で75.4%程度となりました。

年 度	供戸数 (A)	接続戸数 (B)	接続率 (%) (B) / (A) × 100
平成19年度	29,330	21,637	73.8
平成20年度	31,409	23,855	75.9
平成21年度	33,755	25,455	75.4

\* 供戸数：下水道に接続が可能な家屋の総数

- 未接続世帯に対して職員が訪問し接続要請を実施しています。
- 各地域で開催される協議会等に参加し、接続要請を実施しています。

(4) 事業計画

① 中期財政収支計画

・ 収支計画

(単位：千円)

		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績
歳入	分担金・負担金	269,731	250,878	196,131	260,843	113,078	171,897
	使用料	1,401,291	1,469,908	1,528,994	1,500,252	1,754,306	1,612,610
	国庫支出金	1,485,192	1,722,191	1,718,636	1,449,454	1,681,726	1,575,232
	繰入金	2,616,528	2,349,388	2,986,734	2,508,494	3,011,631	2,491,476
	市債	1,845,400	1,933,900	2,008,300	2,482,500	1,831,600	2,131,200
	その他	6,789	117,821	6,048	55,226	4,645	304,777
	計	7,654,931	7,844,086	8,444,843	8,256,769	8,396,986	8,287,192
歳出	公共下水道管理費	988,137	897,908	1,113,161	877,084	1,113,637	910,710
	集落排水管理費	314,292	338,030	329,523	296,857	271,881	294,211
	公共下水道建設費	2,998,315	2,975,842	3,057,395	2,460,564	3,036,587	2,391,078
	集落排水建設費	750,733	840,328	1,251,083	837,695	1,176,663	1,251,193
	公債費	2,574,479	2,734,773	2,688,338	3,655,886	2,792,941	3,407,829
	その他	28,975	27,009	5,343	5,190	5,277	5,217
	計	7,654,931	7,813,890	8,444,843	8,133,276	8,396,986	8,260,238

・ 起債残高

(単位：千円)

区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度
起債残高	計画値	43,004,854	43,433,907	43,599,222
	実績値	42,708,857	42,556,009	42,248,711

② 中期指標

区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度
普及率 (%)	計画値	69.7	70.8	72.7
	実績値	69.2	71.3	75.0
接続率 (%)	計画値	72.1	73.8	74.0
	実績値	73.8	75.9	75.4
汚水処理原価	計画値	357	373	376
	実績値	317	323	342
使用料単価	計画値	155	161	179
	実績値	160	166	180

使用料収入／繰出基	計画値	67	67	75
準外管理運営費 (%)	実績値	75	77	91

\* 普及率＝排水処理可能人口／行政人口×100

\* 接続率＝供用開始区域内水洗化世帯／供用開始世帯数×100

\* 汚水処理原価＝年間汚水処理費／年間有収水量

(数値比較をするため、基準内繰入に「分流式下水道に要する経費」を含めず  
に算出した数値)

\* 使用料単価＝使用料収入／年間有収水量

### ③ 将来需要予測

区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度
処理区域内人口	計画値	80,000	81,500	85,000
	実績値	78,486	82,665	87,721
年間有収水量 (千m <sup>3</sup> )	計画値	9,062	9,488	9,787
	実績値	9,164	9,028	8,941

### ④ 主要施策

- ・ 公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業・漁業集落排水の各事業については、本計画に基づき実施中です。
- ・ 浄化槽市町村整備推進事業（市設置型浄化槽）については、平成19年度までとし平成20年度から維持管理のみを実施しています。
- ・ 浄化槽設置整備事業（個人設置型浄化槽補助）については、集合処理計画の見直し等を勘案して、平成20年度に高度処理型に限定した諫早市高度処理型浄化槽設置費補助金交付規程を定め、市の負担額を増額し設置事業の推進を図っています。

浄化槽設置整備事業（個人設置型浄化槽補助）交付実績

平成19年度	平成20年度	平成21年度
222基	319基	400基

### ⑤ 設備投資計画

(単位:百万円)

区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度
公共下水道事業	計画値	1,769	2,105	2,360
	実績値	1,651	1,704	1,972
特定環境保全公共 下水道事業	計画値	1,153	876	600
	実績値	1,259	682	321
農業集落排水事業	計画値	705	1,205	1,131
	実績値	795	795	1,211

(5) その他

地方公営企業法の適用については、平成24年度を目途としていましたが、できる限り早期に経営改善の推進を図るため、導入時期を1年早めるとともに、より一層の経営基盤強化のため、平成23年度から地方公営企業法の全部を適用することとしました。

なお、地方公営企業法の適用で会計方式が変更となるため、下水道経営戦略プラン及び本計画を公営企業会計に適応するものとなるよう見直しを図ります。